

議第19号議案

訪問介護の基本報酬引下げの撤回を求める意見書

上記議案を別紙のとおり提出いたします。

令和6年9月19日提出

提出者	新座市議会議員	小野	大輔
賛成者	//	高邑	朋矢
	//	石島	陽子
	//	黒田	実樹
	//	笠原	進
	//	小野	由美子

提 案 理 由

訪問介護の基本報酬引下げの撤回を求めるため、この案を提出する。

訪問介護の基本報酬引下げの撤回を求める意見書

令和6年度介護報酬は、全体で1.59%引き上げられることとなりました。しかし、訪問介護の基本報酬については、食事介助、おむつ交換などの身体介護も、掃除、買物、調理などの生活援助も、2%から3%程度引き下げられました。

訪問介護事業者は、ただでさえ深刻な人手不足によって倒産や廃業が相次ぎ、追い詰められています。事業者や家族介護者からは、これではもう成り立たない、利用者に日々寄り添い重度化を防ぐ訪問介護員の重要性が分かっていないなどといった強い抗議の声が上がっています。

訪問介護事業が成り立たなければ、高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごすことは不可能になります。在宅介護の終わりの始まり、介護保険制度崩壊の第一歩という声が出るのも当然です。

よって、政府に対し、令和6年度介護報酬改定における訪問介護の基本報酬の引下げを直ちに撤回するよう強く要請します。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

令和6年9月 日

埼玉県新座市議会

内閣総理大臣 様

総務大臣 様

財務大臣 様

厚生労働大臣 様